

現代日本学演習I 2020年度(5セメスタ) 東北大学文学部

質問紙調査の基礎

田中重人 (東北大学文学部准教授)

3年生対象: 2020年度5セメスタ<金5> Google Classroom クラスコード **uzg2hq6**

1 授業の概要

- (1) イントロダクション [4/24]
- (2) 第1講 調査課題の設定 [5/1]
- (3) 第2講 既存調査と先行研究の探索 [5/8]
- (4) 調査課題について相談 [5/15 ごろ (個別に日時を決める)]
- (5) 第3講 調査対象者と調査方法 [5/22]
- (6) 第4講 調査の企画 [5/29]
- (7) 第5講 質問文と回答欄 [6/5]
- (8) 第6講 調査票の構成 [6/12-19]
- (9) 第7講 エディティングとコーディング [6/26]
- (10) 第8講 データの入力と点検 [7/3]
- (11) 第9講 報告書の執筆 [7/10]
- (12) 調査結果発表会 [7/17]
- (13) 第10講 質問紙調査について学ぶことの意義 [7/31]
- (14) 期末レポート [8/11 締切]

講義と並行して、受講生各自の興味に基づいてそれぞれが調査をおこなう。

- 5月中旬に調査企画書を提出し、企画内容について検討
- 作成した調査票について、授業中に検討する機会を持つ (6月上旬の予定)
- 6月中旬から7月にかけて各自が調査をおこなう
- 調査結果を口頭報告する (7月上旬の予定)
- レポートにまとめて提出 (8/11 締切)

調査実施は Google Forms によるか? (未定)

2 次回までの宿題

- 教科書の第1～4章の「基礎」の部分を読んでおくこと
- Google Classroom で配布する調査票を読み、そこから検討できそうな「仮説」(理論的なものとそれを操作化したもの)を考える。最初に自分で調査票に答えてみるとよい。次回資料 <<http://tsigeto.info/2020/quesu/q200501.html>> も参照。

※ 教科書は第3版(2017)を指定しているが、第1版(2010)あるいは第2版(2013)でもよい。また丸善雄松堂 KnowledgeWorker から電子書籍版も出ている。各章が「基礎」と「発展」にわかれているので、その「基礎」のほうを読んでもらうこと。

3 連絡先

田中重人 (東北大学文学部現代日本学研究室)

〒: 980-8576 仙台市青葉区川内27-1 文学部棟6F

E-mail: tanakas2013@tsigeto.info

Homepage: <http://tsigeto.info/welcomej.html>

Blog: <http://b.tsigeto.info/school>

オフィス・アワーは定めていない。質問等がある場合は、あらかじめ適当な時間に予約をとること。